

現社でGO! NO43 西洋近代の思想 RANKB

1 ルネサンス、近代科学の成立

- ① パスカル…人間は「考える葦」(人間は弱い、考えるという点において偉大)
- ② 経験論と合理論
 - ・ (1 フランシス=ベーコン) …経験論の祖。「知は力なり」。帰納法 (個々の事例から一般法則へ)
 - ・ デカルト…合理論の祖。「われ思う、ゆえにわれあり」。物心二元論。(2 演繹法) 【一般法則から個々の事例へ】

2 人間の尊厳、民主社会の原理

- ① (3 カント) …経験論と合理論を統合。道徳法則の主体としての人間を尊重。
- ② ヘーゲル…(4 人倫) =客観的な自由と主観的な道徳が弁証法的に統合された、真の自由
人倫の三段階 (家族、市民社会、国家→国家が人倫の最高形態)
- ③ 功利主義…快楽を求め、苦痛を避けることを道徳的善悪の基準とする考え方
 - ・ (5 ベンサム) …功利主義の祖。快楽と苦痛は計算可能 最大多数の最大幸福
 - ・ J.S ミル…質的功利主義 (高級な快楽>低級な快楽) 他人に危害を及ぼさない限りの自由を尊重
- ④ マルクス…資本主義を批判。唯物史観。社会主義革命の必然性を理論づける。



3 実存主義

- ・ キルケゴール…主体的な真理の追究。単独者として神の前に立つことを主張
- ・ (6 ニーチェ) …「神は死んだ」といい、超人の思想を説く
- ・ サルトル…「人間は自由の刑に処せられている」、(7 アンガジェマン) (積極的な社会参加) を主張

4 新たな思想

- ① 構造主義 …主体はその背後にある構造の影響を無意識のうちに受けているということ
を前提におく考え方
- ・ レヴィ=ストロース…西洋中心主義を批判。文化相対主義。「野生の思考」は大学時代読んだな
- ・ フーコー…人間中心主義を批判
- ② 大衆社会を読み解く思想
 - ・ マックス=ウェーバー…官僚制の分析→合理的な理念に反する、規則万能主義や権威主義の弊害
 - ・ リースマン…パーソナリティを時代・社会のあり方と関連させて分類。
20世紀は(8 他人指向)型
- ③ フランクフルト学派

- ・ ホルクハイマー、アドルノ、…道具的理性 (近代理性を批判)
- ・ (9 フロム) …権威的パーソナリティの分析。「自由からの逃走」権威に頼り、自由から逃げて
いる現代人と説いた
- ・ ハーバマス…コミュニケーションによる合意形成を主張。対話的理性
- ④ ヒューマンイズムの思想
 - ・ シュバイツァー…すべての生命を尊重することを主張→(10 生命) への畏敬
 - ・ (11 ガンジー) …非暴力主義によるインド独立のための反英闘争
 - ・ キング牧師…アメリカでの非暴力主義による公民権運動の展開
 - ・ マザーテレサ…「死を待つ人のホーム開設など、わけへだてのない愛の奉仕の実践

⑤ 現代の思想

- ・ (12 ロールズ) …功利主義を批判し、「公正としての正義」を提唱
- ・ セン…自ら選ぶことができる生き方の選択肢 (潜在能力) を広げることを主張

【2006年本試 03】代表的な科学的思考法である演繹法(A)、帰納法(B)と次の記述ア～エとの組合せとして最も適当なものを、以下の①～④のうちから一つ選べ。

- ア 経験的事実から出発し、一般法則の確立を目指す。
 - イ 確実な真理から出発し、理性的推理によって判断を下す。
 - ウ すべての犬は死ぬということから、私が飼い始めたばかりの子犬もいつかは死ぬと考える。
 - エ これまでに私が見たどの犬にも尾があったことから、すべての犬には尾があると考える。
- ① A—ア, ウ B—イ, エ ② A—ア, エ B—イ, ウ
③ A—イ, エ B—ア, ウ ④ A—イ, ウ B—ア, エ

解答：④

【2006年本試 05】自由や自律、責任に関連して、次の文ア～ウ中の A ～ C に入る語句の組合せとして最も適当なものを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- ア A という言葉は、英語やフランス語などでは、私に呼びかけた他人に応えることを含意し、他人への配慮ということを示唆している。
 - イ 人間が自らの意思で規範を定め、それに従う状態を、カントは B と呼び、そこに人間の尊厳の根拠を求めている。
 - ウ 自分の行いを正当化する価値を自明のものとして見いだすことのできない状況について、サルトルは「人間は C の刑に処せられている」と述べている。
- ① A 自由 B 自律 C 責任
② A 自由 B 責任 C 自律
③ A 自律 B 自由 C 責任
④ A 自律 B 責任 C 自由
⑤ A 責任 B 自由 C 自律
⑥ A 責任 B 自律 C 自由

解答：⑥

Pain is inevitable Suffering is optional

【2002 年追試 05】 次の①～④は近代科学の礎を築いた科学者・哲学者の名前と、科学(A)と社会(B)に関する思想を述べたものである。それらの組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

① ロック

A：心は白紙のようなもので、知識は経験によって得られるという経験論を唱えた。

B：政府が国民の自然権を侵害するようなことがあれば、国民はこれに抵抗し政府を変更できるという抵抗権・革命権を認めた。

② カント

A：認識の基礎と理性の限界を問うことで経験論と合理論の統合を試みた。

B：最大多数の最大幸福をもたらす行為を重んじる倫理を唱えた。

③ ベーコン

A：権威によることなく経験や実験によって帰納的に真理を探求することの重要性を説いた。

B：絶対的な国家権力がなければ人間は万人の万人に対する闘争の状態に陥ることを指摘した。

④ デカルト

A：理性を演繹的に用いた論証によって真理を見いだせるとした。

B：各人が一般意志に身をゆだね社会契約を結ぶ直接民主制を理想とした。

解答：①